

7. 小児科 (附属病院で研修)

1. 一般目標 (GIO)

小児に対する医療と保健を適切に実施するために必要な知識と技能を修得する。

- 1) 小児と小児診療の特性を学ぶ。
- 2) 小児のプライマリケアについて学ぶ。
- 3) 小児疾患の診断・治療について学ぶ。
- 4) 小児保健・予防接種について学ぶ。

2. 行動目標 (SBOs) (一部、方略(LS)、評価(EV)を記載)

	行動目標 (SBOs)	研修方法 (LS)	評価方法 (EV)
身体診察			
	小児の身体計測ができる。	実習	実地観察
	小児のバイタルサインがとれる。	実習	実地観察
	小児の全身状態を評価できる。	実習	実地観察
	小児の成長と発達について評価ができる。	実習・講義	口頭試問
	小児の栄養について評価ができる。	実習・講義	口頭試問
	小児の理学的所見がとれる。	実習	実地観察
	意識障害の評価ができる。	実習	実地観察
	脱水について評価ができる。	実習	実地観察
	発疹性疾患の鑑別ができる。	実習	実地観察
臨床検査			
	小児の正常値を理解できる。	実習・講義	口頭試問
	小児の便の性状と病的所見を評価できる。	実習・講義	口頭試問
	臨床検査値の意味を理解し、診療に活用する。	実習	実地観察
	生理検査の意味を理解し、診療に活用する。	実習	実地観察
	画像検査の意味を理解し、診療に活用する。	実習	実地観察
	微生物検査検体の適切な採取と取扱いができる。	実習・講義	口頭試問
手技			
	小児の採血ができる。	実習	実地観察
	小児の静脈確保ができる。	実習	実地観察
	小児の胃洗浄ができる。	実習	実地観察
	小児の導尿ができる。	実習	実地観察
	小児の腰椎穿刺ができる。	実習	実地観察
	乳児健診ができる。	実習	実地観察
	予防接種を計画実施できる。	実習	実地観察
	検査時に必要な鎮静を計画実施できる。	実習	実地観察
治療法			
	小児薬用量を説明できる。	実習・講義	口頭試問
	小児では使用できない薬物を説明できる。	実習・講義	口頭試問
	小児の内服コンプライアンスについて説明できる。	実習・講義	口頭試問
	小児の輸液を計画実施できる。	実習	実地観察
	座薬の使用法について説明できる。	実習・講義	口頭試問
	虐待の通報や対処ができる。	実習・講義	口頭試問
医療面接			
	乳幼児を含む小児とのコミュニケーションがとれる。	実習	実地観察
	保護者から必要な情報を収集できる。	実習	実地観察
	虐待を察知することができる。	実習	実地観察
医療記録			
	診療録を POS にしたがって記載し管理できる。	実習	カルテ評価
	処方箋、診断書を作成し、管理できる。	実習	実地観察

	診療情報提供書、返書を作成し、管理できる。	実習	実地観察
経験すべき疾患と症状			
	各疾患と症状	実習・自習	口頭試問

3. 方略 (LS)

On-the job training (OJT)

- 1) 外来では上級医 (指導医) とともに診療を行う。
- 2) 上級医 (指導医) とともに、予防接種や乳児健診を担当する。
- 3) 必修として研修後に再度研修を希望する場合には、一般目標、行動目標、評価方法は必修研修時と同じであるが、小児科の各領域別に目標を設定し研修を行う。具体的には下記の 25 領域が想定される。
*小児保健、成長・発達、栄養、水・電解質、新生児、先天異常、代謝性疾患、内分泌、生体防御・免疫、膠原病・リウマチ性疾患、アレルギー、感染症、呼吸器、消化器、循環器、血液、腫瘍、腎・泌尿器、生殖器、神経・筋、精神・行動・心身医学、救急、思春期、地域総合小児医療、関連領域 (小児外科や新生児科など境界他科)

カンファレンス等

- 1) 月～金は毎朝 8 時 30 分より外来患者に関する臨床カンファレンスを行う。
- 2) 各研修指導医より、それぞれの専門分野に関するミニ講義を適宜実施する。

スケジュール (参考例として提示)

①必修研修	月	火	水	木	金	土
8:30- 9:00	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	8:30-10:30 ウィークリーサマ カンファレンス
9:00-12:30	小児診療実習 循環器・救急	小児診療実習 腎・小児保健	小児診療実習 心身症・予防接種	小児診療実習 乳児健診・循環器	小児診療実習 感染症・呼吸器	
昼休み						
13:30-16:00	小児診療実習 神経・筋	小児診療実習 免疫・アレルギー	小児診療実習 遺伝・新生児	小児診療実習 神経・内分泌	小児診療実習 救急・感染症	
16:00-17:00	研修サマ	研修サマ	研修サマ	研修サマ	研修サマ	

*必修として研修後に再度研修を希望する場合にはスケジュール②を適用 (参考例として提示)

②	月	火	水	木	金	土
8:30- 9:00	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	臨床カンファレンス	8:30-10:30 ウィークリーサマ カンファレンス
9:00-12:30	小児診療実習	小児診療実習	小児診療実習	小児診療実習	小児診療実習	
昼休み						
13:30-16:00	領域別研修	領域別研修	領域別研修	領域別研修	領域別研修	
16:00-17:00	研修サマ	研修サマ	研修サマ	研修サマ	研修サマ	

4. 評価 (EV)

- 1) 毎日の研修の終了時に自己評価を行い、その後指導医からの評価を受けアドバイスをもらう。
- 2) 小児科研修修了時には総合的な自己評価を行い、指導医はそれを踏まえて評価とアドバイスを行う。